

事務事業評価シート2(一般事業)

1 基本情報		事業番号	0141/152505/02/00	事業の種類	4
年度	19	事務事業名	災害見舞事業	作成日	平成21年1月20日
重要度	5	予算事業名	災害見舞事業	担当部課名	社会福祉課
政策名	すこやかに暮らせる、心かようまちづくり				
施策名	社会福祉	実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
根拠法規及び関連法規	災害弔慰金の支給等に関する法律・被災者生活再建支援法・相生市災害見舞金等に関する条例規則等				
事業の目的	誰のために(具体的に)	自然災害による被災者			
	誰(何)を対象として	自然災害による被災者			
	意図(どのような状態にしたいのか)	被災者の自立した生活の再建を支援する。			

2 事業の概要 Do

実施の概要		見舞金(全焼・全壊10万円 半焼・半壊 5万円 死亡弔慰金5万円) 住宅再建支援金25万円				
活動実績	項目	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度計画
	見舞金支給	件	5	1	2	6
	住宅再建支援	件	3	0	0	1

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円			
インプット指標	17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.108	0.083	76.9	0.085	102.4	0.081	95.3
	主幹以下職員	0.120	0.010	8.3	0.010	100.0	0.010	100.0
	臨時職員	0.000	0.000	-	0.000	-	0.000	-
支出内訳	人件費	2,023,728	799,614	39.5	826,595	103.4	783,692	94.8
	事業費	1,085,000	50,000	4.6	150,000	300.0	650,000	433.3
	合計	3,108,728	849,614	27.3	976,595	114.9	1,433,692	146.8
財源内訳	国庫支出金	35,000		-		-		-
	県支出金	490,000	0	-		-		-
	市債			-		-		-
	その他			-		-		-
	一般財源	2,583,728	849,614	32.9	976,595	114.9	1,433,692	146.8
	合計	3,108,728	3,108,728	100.0	3,108,728	100.0	1,433,692	46.1

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		災害見舞金支給1件当たりコスト							
指標説明(式)		事業費÷件数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
円	実績	70,000	50,000	71.4	75,000	150.0	66,666	88.9	
指標名2		住宅再建支援金1件当たりコスト							
指標説明(式)		事業費÷件数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
円	実績	245,000	0	-	0	-	250,000	#####	

5 事業の評価(19年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	被災者住宅再建支援法及び災害弔慰金の支給に関する法律に基づき、被災者への弔慰及び生活復興を支援する。	5	5
	市民ニーズ	被災者の要望は強い。		
有効性	成果目標(改善)達成度	上位施策の安全安心のまちづくりに貢献するとともに該当者に100パーセント支給した。	4	4
効率性	手段の最適性	法律・条例に基づき適正に執行した。	4	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容

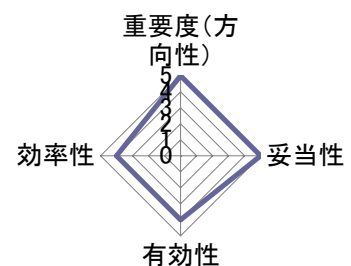
7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた20年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
H19→H20予算反映額		

(2) 20年度の実施方針

火災等の災害に迅速に対応する。



検討の有無	—
総合指標	25.5